

学校だより



令和3年2月26日
横浜市立二谷小学校
校長 石川 秀子

桜 梅 桃 李

学校長 石川 秀子

まだ寒さが戻る日もありますが、日差しの明るさに春の訪れを感じる季節になりました。職員室前の花壇にはタマネギの芽が育ち、菜の花とホトケノザが地面を黄色と紫で彩っています。私たちは気温の変化と共に、日の光の明暗で季節を感じているのかもしれませんが、2021年の年明け1月頃の日の出の時刻は6時50分ぐらいでしたが、今はそれより30分ほど早くなっています。6年生の子どもたちが卒業する3月19日の日の出の時刻は5時46分。明るさが増す中、旅立ちの時を迎えます。

2月の委員会活動の時間に、各委員会とも6年生から5年生への引継ぎが行われました。今年度は感染症の流行やその対策のため、活動を削減したり内容を工夫したりしながら子どもたちは取り組んできました。6年生からは、心がけて取り組んできたことや、思っても果たせなかったこと、そして5年生に対し「この学校をもっと盛り上げてほしい」という思いが伝えられました。また学校保健委員会はテレビ放送を使って保健委員会からの報告や提案を受けて、全校で健康な体づくりについて話し合う機会を持ちました。集合しての会を持つことはできませんが、それぞれの学級で子どもたち一人ひとりが自分事として考え実践できるきっかけになりました。

多くの活動にアイデアを絞り、できることを見つけながら取り組んできた平成2年度もまとめの時期です。思えば、昨年度は新型コロナウイルス感染症対策のため全市一斉休校となる中、学年のまとめも6年生へのおめでとうの思いも伝えきれぬまま迎えた3月でした。今年度も制約はある中ですが、子どもたちが自分たちの成長を自覚し、進級や卒業を祝えるように取り組んでいきたいと思っています。本来ですと卒業証書授与式も入学式も、ご来賓の皆様にご参列いただき、子どもたちの姿を見ていただく機会としているのですが、今年度は、該当学年児童と各家庭保護者1名、教職員で式を行います。式の形は変わりますが、今後も変わらずのご支援をいただければ幸いです。

さて、この時期になると「桜梅桃李」という言葉を思い浮かべます。桜も梅も桃もすももも、それぞれが美しい花です。それぞれの花がその特性を發揮して見事に花を咲かせるように、人もまた各々花を咲かせ、実を結びます。子どもたちもそれぞれが個性を持った素晴らしい花を咲かせる一人ひとりです。今年度は思いのほか冷たい風雨にさらされることが多い日々でしたが、成長し続けています。地域、保護者の皆様のご理解とご支援が、子どもたちにとってしっかりと根を張れる土壌となっていますことを感謝申し上げます。

夜明けの時刻が早まり、明るくなるように、世の中も明るさを増すこと願う年度末です。

【お知らせ】

2年1組担任の小川壮介教諭は加療のために3月末までお休みします。この間、堀口隆之介教諭を中心に、複数体制で2年1組の指導に当たります。堀口教諭が指導していた高学年の算数少人数指導は、山口豊教諭が担任とともに当たります。保護者の皆様にはご心配、ご迷惑をおかけしますが、どうぞご理解、ご協力をお願いします。